



蔦重ゆかりの地

べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館

浅草に
開館



「蔦重ゆかりの地 台東区」
公式サイト

台東区は大河ドラマ「べらぼう ～蔦重栄華乃夢嘶～」の
主人公・蔦屋重三郎のゆかりの地です。

出典：ColBase (<https://colbase.nich.go.jp/>) を加工して作成

ゆかりの地ウィーク開催！

詳細は裏面へ

べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館

大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢嘶～」の主人公・蔦屋重三郎ゆかりの地である台東区に大河ドラマ館がオープン。登場人物の衣装や小道具の展示等、見どころが満載ですので、ぜひお越しください。

開設場所 台東区民会館 9 階（台東区花川戸 2 丁目 6-5）

開館期間 2025 年 2 月 1 日（土）～ 2026 年 1 月 12 日（月・祝）

開館時間 9 時～ 17 時（最終入館 16 時 30 分）

休館日 毎月第 2 月曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始等 ※開館時間、休館日は都合により変更となる場合がございます。

入館料 大人 800 円、小人 400 円 ほか **アクセス** 各線浅草駅 徒歩 5～9 分



ゆかりの地ウィーク開催！

べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館で「ゆかりの地ウィーク」を開催します。本イベントは、喜多川歌麿ゆかりの栃木県栃木市や田沼意次ゆかりの静岡県牧之原市をはじめ、6つの地を対象にしています。イベント期間中は各日、ノベルティをプレゼントします（数に限りがあります）。また、該当期間に来館される都民・県民の方は、**大河ドラマ館の一般入館料800円から半額の400円になります※**。

ぜひこの機会にお越しください。

※べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館 受付窓口にて要証明（マイナンバーカード、運転免許証、健康保険証、住所記載のあるパスポート、住民票等）提示

\\ 台東区民は全期間対象です。\\

期 間	イベント	対 象
6月14日(土)～6月22日(日)	松平定信ウィーク	福島県民
7月19日(土)～7月27日(日)	田沼意次ウィーク	静岡県民
9月27日(土)～10月3日(金)	蔦重・北斎ウィーク	東京都民
10月25日(土)～11月3日(月・祝)	喜多川歌麿ウィーク	栃木県民



蔦屋 重三郎

ゆかりの地：東京都台東区・中央区

江戸・新吉原（現在の台東区千束）で生まれ、20代で吉原大門前に書店「耕書堂」を開業。後に日本橋通油町を本拠地としました。平賀源内や大田南畝ら文化人と交流を深め、東洲斎写楽や喜多川歌麿ら江戸文化を代表する作家たちを見出し、「江戸のメディア王」として大成功を収めました。



蔦屋重三郎「箱入狼面屋人魚」
（部分使用、東京都立中央図書館所蔵）

喜多川 歌麿

ゆかりの地：栃木県栃木市

蔦屋重三郎のもとで数々の狂歌絵本を手掛け、その後画期的な大首絵を発表し、美人画家としての地位を確立しました。栃木の豪商の依頼により、栃木に滞在し、「吉原の花」などを描いたといわれています。



喜多川歌麿 出典：ColBase(<https://colbase.nichigo.jp/>)より部分使用

田沼 意次

ゆかりの地：静岡県牧之原市

遠州相良藩（現・静岡県牧之原市）主で、10代將軍徳川家治の側用人を経て老中となり、いわゆる田沼時代を築きました。商業を重視する重商主義政策により、経済活動が活発になり、江戸に文化が花開きました。



田沼意次像（牧之原市史料館所蔵）

松平 定信

ゆかりの地：福島県白河市

白河藩（現・福島県白河市）主で、田沼意次失脚後に30歳の若さで老中首座に抜擢され「寛政の改革」を行いました。改革の中で出版統制を行い、出版本の内容が法令に反するとして蔦屋重三郎らが処罰されました。



松平定信像（白河市歴史民俗資料館所蔵）

葛飾 北斎

ゆかりの地：東京都墨田区

世界的に知られる「富嶽三十六景」を描いた浮世絵師で、墨田区に生まれ、90年の長い生涯のうち、ほとんどを墨田区で過ごしました。若き日の葛飾北斎（勝川春朗）は、蔦屋重三郎の元で役者絵などを描きました。



漢斎英泉「北斎肖像画」
（国立国会図書館デジタルコレクションより）

問い合わせ先 べらぼう 江戸たいとう 大河ドラマ館運営事務局（受託事業者：（株）JTB 東京中央支店）TEL.03-4330-1409

主催：台東区大河ドラマ「べらぼう」活用推進協議会